

第 1 号議案

第 2 号議案

令和 5 年度

# 事業計画書・収支予算書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 茨城カウンセリングセンター

# 令和5年度事業計画

## 1. カウンセリング（こころの相談）

カウンセリングはセンターの中核事業であり、引き続き利用促進を図ってまいります。感染症対策として電話及びオンライン相談も引き続き実施いたします。また、4月1日より相談料を改定し、収入増を図ります。

### (1) 個別面接

(件)

	令和5年度計画	令和4年度見込み
総面接数	2,400	2,400
うち新規	250	250

### (2) 牛久市での個別面接

県南地区のニーズに応えるべく、2009年からスタート。令和4年度は36件の相談枠に対し予約は34件、キャンセルあり面接数は30件の見込み。例年同様開催してまいります。

(件)

	令和5年度計画	令和4年度見込み
総面接数	34	30

### (3) 出張カウンセリング

既往派遣先である茨城県立産業技術専門学院ほか6先に対し、年間を通して実施してまいります。そのほか緊急に対応を依頼された場合、スポットでの派遣も可能であることから、PRを行ってまいります。

	令和5年度計画	令和4年度見込み
総面接数	600	600

## 2. 講師派遣業務

企業や各種団体、医療機関や学校、官公庁からの要請により講師派遣を行っております。新型コロナウイルス感染症流行により研修開催が大幅に減少しており、対策としてオンライン研修も実施しております。引き続き広く利用促進を呼びかけてまいります。

(件)

	令和5年度計画	令和4年度見込み
総派遣数	100	80

### 3. 働きやすい職場環境づくり、コンサルティング業務

主に産業界でメンタルヘルスに関連する業務に従事している方を対象にセミナーを開催いたします。セミナーを通じ法人契約の推進、コンサルティングの強化を図っていきます。

(1) 産業カウンセリングセミナー。

第1回 開催日 6月14日(水) 14:00~16:30

第2回 開催日 10月~2月に予定

(2) カウンセリング法人契約の推進

従業員のメンタルヘルス対策の一環として、相談料を事業者負担とする契約を締結し、従業員のカウンセリングを行うものです。現在、企業・団体等53先と契約して相談事業を実施中。セミナー参加企業等へPRを行い契約先増加に注力してまいります。

(3) 企業等のメンタルヘルスに関するコンサルティング

企業や団体内でのメンタルヘルス研修の進め方や、復職者への対応などのご相談に応じてまいります。特に会員企業に対しては、ストレスチェックの対応など組織的に取り組む事柄から個別に対応が必要な事案まで幅広くサポートをしてまいります。

### 4. カウンセリングマインドの普及

(1) カウンセリング講座

当センターが普及事業の中心と位置づけ実施している講座。

受講方法を来場及び動画配信併用、もしくは動画配信の2パターンで受講者を募集いたします。感染症対策のため来場での受講は50名に制限いたします。

(人)

コース	募集者数		令和4年度受講者数		
	併用	動画配信	併用	動画配信	合計
入門コース	50	無制限	44	24	68
レクチャーコース	50	無制限	60	19	79
合計	100		102	39	147

(2) セミナー開催

(ア) カウンセリング傾聴セミナー

傾聴(リスニング)の姿勢や技法をわかりやすい講義と楽しい実習を通じて学んでいきます。1回あたりの定員を少なくするため、2日間の開催といたします。

開催日: 9月2日(土)、15日(金)

募集定員: 各10名

(イ)傾聴アドバンスセミナー

傾聴セミナーの上位講座として開催。

開催日：10月14日（土）

募集定員：10名程度

(ウ)通いのエンカウンターグループ in 水戸

年齢や性別、肩書きや地位にとらわれず、ゆったりとした時間の流れのなかで、自由な話し合いを行います。自分や他の人の話に耳を傾けることで、生き方や人間関係について考えを深めていきます。当センターのカウンセラーがファシリテーター（進行役）を務めます。

感染症対策のため、通所での開催といたします。

開催日：2024年2月23日～25日

ファシリテーター：永原、小原、羽生、渡邊

## 5. メンタルヘルスに関する調査・研究、情報の提供

(1) 臨床研究会

カウンセラーの研鑽のため、ワークショップを実施いたします。年1回の開催を予定。

(2) 関係学会への参加

カウンセリングに関する研究並びに情報交換を目的として、下記学会への参加を予定。

○日本人間性心理学会

○人間関係研究会スタッフ会議

(3) 公的機関等への委員派遣

茨城県被害者支援連絡協議会ほか

(4) 出版物等の発行

○毎月発行

定期情報「メンタルケア・ネットワーク」「メンタルケア・ニュース」

○事業案内及びカウンセリング講座案内の発行

赤い羽根共同募金助成金を活用し作成。会員、関係機関、各種団体及び公共施設、講師派遣先等に随時配布。

○寄稿文の掲載

茨城新聞の「心の時代」欄、その他関係機関等からの要請に応じ寄稿予定。

## 6. 会員募集の強化

法人会員の減少に歯止めをかけるとともに、個人サポーターの募集をさらに進め、安定した運営基盤を築くことを目指すものです。

(1) 法人会員

セミナー開催を通じ、人事担当者に対するアプローチを図りカウンセリング  
法人契約へとつなげてまいります。

(2) 個人サポーター

受講生中心に特典つき寄付金制度の PR を行い、サポーターの獲得を図りま  
す。

以上